

人事異動について

1 人事異動の規模

令和8年4月1日付け人事異動の規模は、次表のとおり。

職 階	事 務	技 術	計	(参 考) 昨年度
部長級	9 (9) [1]	1 (1) [-]	10 (10) [1]	13 (13) [2]
次長級	32 (24) [6]	13 (12) [-]	45 (36) [6]	41 (34) [4]
課長級	133 (36) [12]	107 (37) [3]	240 (73) [15]	242 (73) [12]
課長補佐級	218 (37) [13]	227 (55) [11]	445 (92) [24]	506 (107) [25]
係長級	151 (55) [25]	112 (45) [15]	263 (100) [40]	279 (112) [41]
一般職	176	123	299	340
計	719 (161) [57]	583 (150) [29]	1,302 (311) [86]	1,421 (339) [84]

※ ():異動者のうち昇任者。[]:昇任者のうち女性職員。

2 人事異動の特徴

○異動規模等

平成22年度以降、業務の継続性を重視するため、人事ローテーションの長期化を図っており、今年度の異動規模については平年並みとなっている。

また、昨年と比べ女性の管理職が増加し、女性の部次長級においてはこれまでで最も多い昇任人数となっている。

さらに、イノベーションをより創出できる組織とするため、これまで以上に各職階への若手職員の登用を図っている。

○主な組織改正

- ・新たな産業の誘致・振興のための体制強化

観光局に観光産業共創課を設置

成長産業推進課を再編し、宇宙産業班とエネルギー政策班を設置

港湾空港振興課を再編し、空港振興班と港湾振興班を設置

- ・技術職員の育成やサポート体制の強化

検査・技術支援課に技術支援班を設置

- ・その他

調査統計課にデータサイエンス推進班を設置

(連絡先)

総務部 総務管理局人事課人事班

担 当：平野、別所

電 話：073-441-2122